

エコにこニュース



「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです

2024 年度 「食器回収」について

エコにこセンターでは、家庭で不用になった陶磁器製食器（陶器または磁器でほこりや食べ物が付着していない食器。ただし、土鍋のように直火で使用するものや材質が異なるボンチャイナ等、一部対象外あり）を回収しています。今年度の回収期間・回収時間は下記のように決まりましたのでお知らせします。

なお、回収の対象は、**八王子市・町田市・多摩市にお住まいの方**で、持参できるのは**家庭で不用になった陶磁器製の食器のみ**であること。お持ちになった食器はすべてその場で検品し、**対象外のものは返却**すること。食器は包まず、または簡易包装でお持ちいただくと検品時間が短縮できることなどは昨年度までと変更はありません。

◎回収期間 2024 年 5 月 7 日 (火) ~ 2025 年 3 月 20 日 (木・祝)

◎回収時間と場所 開館日の 10 時 30 分 ~ 14 時 30 分 事務室前 (昨年度と同様)

☆こども服リユースプロジェクト☆

共催:NPO 法人東京・多摩リサイクル市民連邦“FUKUFUKU プロジェクト”



＊おさがり広場

開催日：5 月 19 日 (日)
時間：10 時 ~ 16 時 30 分
会場：1 階エントランスホール

「着なくなったこども服集めます！」で集まった衣類を頒布します。今回は春ものや夏ものを中心に安価で販売(一部無料)します。マイバッグをお持ちください

🎵 次回の『おさがり広場』は 8 月 18 日 (日) を予定しています。

＊着なくなったこども服集めます！

受取時間：10 時 ~ 17 時
場所：エコにこセンター事務室脇
◇ 5 月 25 日・26 日
◇ 6 月 22 日・23 日
◇ 7 月 20 日・21 日

- ・すべて(土)(日)
- ・エコにこマーケットと同時開催。

※対面での受取りのみ。対象外のものはその場で返却します。
※上記以降の日程はエコにこニュース3月号の年間予定表をご覧ください。
※エコにこマーケットは 10 時 ~ 13 時開催です。

＊おさがりスポット

今年度よりおさがり広場の分身として、いつでも買える！「おさがりスポット」を常設コーナーとして実施しています。ぜひ、ご利用ください。

食器回収の「なぜ？」にお答えします



エコにこセンター広報担当特別スタッフ
ねんちゃん

◆なぜ？ その1

どうして割れた食器でもいいの？



答え

割れていても、欠けていても構わないのは、回収した食器を粉砕するからです。ただし、粉々になっている破片は、もともとの姿や用途を確認できないため、不燃ごみに出してください。破片の大きさがおよそ2センチ以上の場合には、回収対象にしています。ケガをしないようにお持ちください。

◆なぜ？ その2

どうして汚れているとダメなの？



答え

エコにこセンターで回収した陶磁器製食器は岐阜県土岐市の食器粉砕専用のプラントを設置している工場に食器原料として運び、砂状にします。

また、粉砕する時には、細かい網目(ふるい)を通すため、汚れ(ほこりを含む)は、この網目をふさいでしまう場合があり、資源化の効率が悪くなります。

ご自宅で洗って乾かしてお持ちください。長く食器棚の中にしまっていたり、箱に入れたままの新品の食器も必ず確認してからお持ちください。「その場で食事ができる」を合言葉に回収しています。汚れている食器はお持ち帰りいただいています。

なお、センターの水道を使用して洗浄することはできません。汚れがとれないものや対象外の食器は各市のルールに従って処分してください。

◆なぜ？ その3

どうして陶器なのに食器だけが対象なの？



答え

エコにこセンターで回収した陶磁器製食器は原則として再び食器の原料になります。というより、もっともグレードの高い原料づくりを目指しています。食器は直接、人の口や食べ物が触れるため、衛生面で心配のない作り方をしています。

グレードの高い原料であれば、たとえ食器にならなくても用途はいろいろありますが、逆に、花びんや灰皿、衛生陶器(便器など)などが入ってしまうと、食器の原料にすることはできません。

食器リサイクルは全国でも例の少ない事業です。私たちの地域が模範になるようにご協力をお願いいたします。



粉砕工場の様子



砂状に粉砕した回収食器

◆なぜ? その4

どうして三市(八王子市・町田市・多摩市)の人しか持ってきちゃいけないの?

答え

エコにこセンターは、三市の施設です。ごみや資源の回収は自分が住んでいる自治体のルールに沿って、その自治体の回収に出します。隣の市の分別方法が便利だからといって、自分が住んでいない市にごみや資源を出すことはできません。

◆なぜ? その5

どうして毎回アンケートを書くの?

答え

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。そこで、どの市の方にどのくらい利用していただいているのかを知りたくて回収をはじめたときからほぼ同じ項目で調査しています。ご協力をよろしくお願いいたします。



◆なぜ? その6

回収した食器で作ったお皿やカップはどこで買えるの?

答え

回収した食器を原料の一部に使用した食器を「Re 食器」と呼んでいます。岐阜県東濃地方の美濃焼生産者が中心となって家庭で気軽に使用できるデザインの食器を作っています。

エコにこセンターでは、これら「Re 食器」の普及にも積極的に取り組んでいて、館内にコーナーをつくり、展示販売を行っています。

裏にエコマークがついていたり、回収食器の含有率を示す表示や「Re」のマークがあるものも多く、食事やお茶の時間の話題にさせていただけるととてもうれしいです。



◆なぜ? その7

不用陶磁器製食器の回収について詳しく知るには?

答え

エコにこセンター2階展示場では不用陶磁器製食器回収のしくみについての常設展示をしています。

また、「おちゃわん われちゃったⅡ」を新たに発行し、館内で配布しています。



エコにこセンターでは、「こうさくの時間“陶芸”」「こどもこうさく教室」「おとなのための工作教室」等で実際に「Re 陶土」を使った作陶体験ができます。詳しくはHPまたはお問合せください。

また、「Re 陶土」は5kg単位で販売していますが、購入希望の場合は事前に量と来館日を電話でお知らせください。

清掃工場だより

～ごみ処理だけじゃない!～

みなさん、「多摩清掃工場」ってどのような施設だと思いますか。

八王子市や町田市、多摩市から集められたごみを燃やしたり砕いたりして処理する場所といったところでしょうか。

確かに、集めたごみを燃やしたり砕いたりして処理する場所であり、ごみの中から鉄などの有価物を回収して売却する、ごみを燃やしたことで発生する余熱を利用して発電する、隣接する総合福祉センターや温水プールへの熱供給といったことで、エネルギーを最大限に活用して環境への負荷軽減の取組みも行っています。しかし、ごみを処理する機能だけではありません。

実は、テレビの撮影現場としても使用されているのです。

一昨年は、テレビ東京系列のドラマ「女王の法医学～屍活師2～」で管理棟の正面入り口やリサイクルセンターの屋上や廊下等が、また、昨年はテレビ東京系列のドラマ「SHUT UP」で見学者説明室、応接室等が撮影に使用され、みなさんもお存じの俳優が多数訪れています。ドラマの中でも、ばっちり多摩清掃工場の施設が映っており、エンドロールでも紹介されました。

ごみを処理する機能の他にも、敷地や施設、設備が意外なことに使われています。ぜひ、好きなドラマや映画、お気に入りの番組などで多摩清掃工場が映っていたら、ロケ地巡りをしてみてはいかがでしょうか。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

2024年5・6・7月の主な講座など

〈要事前申込み〉 2ヶ月前の最初の開館日から申込受付開始

★エコにこ3R講座

✿おとな対象 中学生以下は参加できません。

- ・さき織り体験教室 5月9.16.23.30日 6月6.13.20.27日
7月4.11.18.25日 すべて(木)
- ・お花の教室 5月10.24日 6月14.28日 7月12.26日 すべて(金)
- ・おとなのための工作教室 5月22日 6月26日 7月24日 すべて(水)
- ・Tシャツぞうり教室 5月12日(日) 6月25日(火) 7月10日(水)

★エコにこマーケット 出店申込みは2ヶ月前の最初の開館日～開催月の最初の開館日まで
(キャンセル待ち含む)

5月25.26日 6月22.23日 7月20.21日 すべて(土)(日)

〈事前申込み不要〉 各受付時間内に直接お越しください。(時間は受付時間)

- ★こうさくの時間 “陶芸” 5月18日(土) 6月8日(土) 7月7日(日) 10時30分～12時
- ★こでん診療処 5月8日 6月5.19日 7月3.17日 すべて(水)13時～14時
- ★電子工作サロン 5月4日 6月1日 7月6日 すべて(土) 13時～14時
- ★おもちゃ病院 5月11日 7月13日 すべて(土)13時～14時30分



詳細はコチラ



編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

X(旧ツイッター)「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

